

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【蓮の花】

写真提供：櫻井 龍太君

会長：石垣 善康 副会長：青島 彰 幹事：酒向 謙次 副幹事：大塚 博巳

第1865回

<ソング>それこそロータリー
<ソングリーダー> 河井 宏文君

【2010-2011年度 RIテーマ】
地域を育み
大陸をつなぐ
レイ・クリンギンズミス
BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS

■ 会長報告

石垣 善康君

本日は、所用のため欠席をさせていただきます事、会員の皆様には深くお詫び申し上げます。さて、7月25日(日)に、2件の活動がありましたので、ご報告申し上げます。

藤枝市柔道祭の開会式に、酒向幹事 平奉仕プロジェクト委員長 鈴木勝弘新世代、インターアクトリダーに出席をして頂きました。少年、少女柔道選手から中学生、高校生を主とした多くの選手が参加していたとの報告を受け、ロータリーの基本理念である<青少年の育成=青少年にかかわる活動が最優先>に合致した活動と、再認識をし、この藤枝市柔道祭に後援をきめた、先輩会員の皆様に改めて、敬意を表するところです。

RI2620地区、ロータリー財団セミナーに、柳原ロータリー財団委員長と、出席をしてまいりました。詳細は、柳原委員長から報告があると思えます。私の不勉強さを、さらけだすようですが、当日、セミナーを受け、あらためてロータリー財団の活動の幅広さ、そして会員が寄付をするだけでなく、反対にロータリー財団から活動資金を出して頂く、またいろいろなロータリー財団の活動を利用できる事を再認識いたしました。

本日は、健康保険組合の会議で欠席させていただきますが、今、協会けんぽをはじめとした、あらゆる健康保険組合が財政的に厳しい状況となっています。原因は、各健康保険組合の高齢者健康保険制度に対する大変高額な負担金が大きくしめられています。

現状の、国の財政状況、健康保険制度の運営で

は次年度、大幅な健康保険料率のアップは避けられません。この事は、消費税アップと同じように、全ての国民の皆様の負担となるわけで、-はい、そうですか-と簡単に認める訳にはまいりません。詳しくお聞きし機会があれば、皆様方にご報告申し上げます。

副会長報告

青島 彰君

大変暑い日が続きます。気温が30度を超すと真夏日となります。静岡県での過去の最高気温は平成7年で38.7度、日本最高気温は平成19年8月、埼玉県熊谷市の40.9度、世界では中東のイラクで1921年、58.8度の記録があるそうです。

最近日本各地での熱中症での死亡事例では16件起きたとの報道があります。熱中症にかかりやすい原因として

1. 前日より急に温度が上がった日
2. 温度が低くても多湿であると起こりやすい。
3. 室内作業をしている人が、急に外に出て作業した場合
4. 作業日程の初日から数日間が発症しやすい
5. かかりやすい時間帯は午前10時頃、午後では13時から14時頃が多い

予防法として

1. 十分な水分補給を行う、塩分、糖類の入ったスポーツドリンクがよい
2. 睡眠を十分に取る
3. 休憩を挟んだ作業とする。(体温を下げる)
4. 一人での作業は発見が遅れることになりかねないので複数で作業をする。

皆さんは経営者、管理職ですので体調を崩されると周囲の人たちに大きな影響が出ることでしょう。体調管理に十分気をつけてこの季節を乗り切りましょう。

幹事報告 酒向 謙次君

- ガバナーから「地区大会のご案内と登録のお知らせ」が届いております。
- ガバナーより例会場所前掲示幕の設置についての提案書が届いております。
- RI2620 地区インターアクト小委員会よりインターアクトクラブ年鑑(2010-2011 年版)が届いております。
- ガバナー補佐より静岡第5分区ゴルフ大会(10/8 島田カントリークラブ)のご案内が届いております。

出席報告 河井 宏文君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
29 / 42 69.05%	35 / 42 88.33%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

青島克君 石垣君 後藤君 鈴木邦君
平君 仲田廣君 渡辺君 板倉君 酒井君
仲田晃君 水野君 鈴木舜君

(2)メイクアップ者

青島 克郎君(焼津・焼津南)
後藤 功君(焼津・焼津南)
石垣 善康君(R財団セミナー)
柳原 寿男君(R財団セミナー)

ビジター

藪崎 宰一君(藤枝南)

スマイルBOX 河井 宏文君

- 卓話をさせていただきます。久しぶりに話ますのですべる事が多いと思います。よろしく!!
松葉 隆夫君
- この度、倉庫業振興の功で国交省中部運輸局長表彰をいただきました。 松葉 義之君

スマイル累計額 57,000円

パスト会長卓話

松葉 隆夫君



2009-2010年度、会長を務めさせて頂き、1年を振り返っての卓話をさせていただきます。

一年間何をやってきたのか余りにも早く過ぎてしまいました。1816回の第1回目の会長挨拶では、緊張しすぎ、何を報告し何を言ったのか、会報を見て思い出したのを覚えています。

一番の思い出は、11月7、8日の地区大会で、RI会長賞、意義ある業績賞、会員増強賞を段上に上り頂いた時のことです。前会長、会員の皆様の努力された結果の表彰が私に受けた事、大変な栄誉であったと思い、皆様に感謝しております。

今年度は5名の方に新入会していただき、5名が退会されましたので増減はなかったのですが、若変わりが出来た事は良かったと思っております。

新人会員のオリエンテーションも2回開く事ができました。久しぶりのオリエンテーションで非常に新鮮で良かったです。それこそいろいろ思い出せばきりが無いのですが、会長をやった事は、とても楽しくできた事、会員皆様の協力なくしては何もできない事です。

今年はIMが来年3月に藤枝RCが担当で行われます。会員皆様の協力で成功させる事が出来るようにしたいと思います。今年の会長は話も上手で、実行力のある石垣君なので安心しております。

一年間大変御協力いただきまして本当に有り難うございました。

ロータリー財団セミナー

「地区・財団セミナー」に出席して

財団委員長
柳原 寿男君



7月25日、青島ガバナー補佐、石垣会長と共に県コンベンションセンター「グランシップ」で開催された「2010～11年度ロータリー財団セミナー」に出席した。

財団委員会の役割は、ともすれば寄付のお願いですが、本来は財団が行っているプログラムに会員が参画するように誘導することにあります。

財団プログラムには

1. 国際親善奨学生の推薦
2. 地区補助金による社会奉仕活動
3. マッチング・グラントによる海外支援
4. GSE（研究グループ交換）メンバーの推薦及び受け入れ
5. GSEリーダーの推薦
6. ポリオプラス・パートナーへの参加
7. 世界平和フェロシップの推薦

プログラムを支える資金には

1. 年次寄付（本年度100ドル/人・年）
2. 恒久基金への寄付（クラブで1名以上）
3. 使途指定寄付（ポリオプラスなど）

尚、プログラムによっては他の委員会（例えば奉仕プロジェクト委員会）の理解や提携が必要であり、年度にまたがるものもある。

◎インターアクト第37回年次大会報告

1. テーマ

「自然環境の大切さを認識しよう」

2. 開催日

第1日目 2010年7月26日(月)12:30 受付

第2日目 2010年7月27日(火)13:00 解散

3. 会場

人材開発センター富士研修所

奉仕プロジェクト

IAC 委員長

鈴木 勝弘君



国際ロータリー第2620地区の第37回インターアクト年次大会が、眼前に迫る富士の麓、富士吉田市の郊外に広がる広大な芝生と静寂な環境

に恵まれた、人材開発センターCalm(カーム)で、「自然環境の大切さを認識しよう」をテーマに開催されました。

年次大会は、月江寺学園 富士学苑高校がホスト高として、富士吉田RCがスポンサーRCとなり、生徒83名、顧問20名、ロータリアン17名の計120名で盛大に開催されました。当藤枝RCからは藤枝順心高校IACの顧問である佐野先生、IACの堀田千晶、望月麻伊さん(2年生)が参加しました。

大会は、富士学苑IACの渡辺花菜さんによる点鐘で開会しました。スポンサークラブである、富士吉田RCの吉本会長は、富士吉田の高原都市の爽やかさを是非味わって頂きたいと前置きし、「今大会を通じ、一人でも多くの友人を作り思いで多き大会にして頂きたい」と挨拶されました。続いて、富士学苑IACの渡辺愛会長から、「わがクラブは今年で20周年を迎えます。この節目の年にこのような行事を通じ皆さんと会うことができ運命的なものを感じます。日頃より富士山に恩恵を受けている私たちですが、今日からはみなさんと一緒に富士山の前で交流し親睦を深めたいと思います。メンバー全員で精一杯のおもてなしをさせていただきます」と歓迎の挨拶がありました。

続いて、山梨県環境科学研究所の永井正則副所長による、「森林環境そして香りの効用」と題した記念講演が行われました。講演は、環境が人間の働き、特にストレスの軽減にどう役立つのかという研究成果についての内容でした。具体的には、

森林環境に滞在することによる軽減効果 樹木の香りによる効果 森林散策の効果について大学生を使った実験データに基づきその効果について説明がありました。特に好きな香りを作業場に流すと知的作業の効率が高まることや、寝室に香りを流すことにより嗅覚系の活動が刺激され睡眠の質を向上させる等の効果があるとのことでした。

その後、富士学苑のジャズ・ダンス部による演技、演奏が披露されました。ちなみに、ジャズ部の大森先生は、上野樹里主演の「スウィングガールズ」のモデルだそうです。

その後、センター内の芝生にて全員で、バトミントン・ソフトバレーを行い親睦を深めました。

インターアクトクラブのメンバーは夕食後、各班に分かれて、それぞれの活動を紹介したり意見交換が行われました。

一方、今回初の試みとして、ロータリアンと顧問の懇談会（懇親会）が行われ、各学校の取り組みやスポンサークラブとしての考え方が披露されました。中でも、昨年、新型インフルエンザで中止となった海外研修に付いて、是非、復活してほしいという意見が各校から出され、地区インターアクト小委員会の伊藤静夫委員長から、今後小委員会の中で、「3年に1回など」という方向で議論していきたいとのコメントがありました。

翌日は、富士山五合目までバスで移動し、各班別に富士山散策を楽しみました。

以上の内容も含め、9月8日に順心高校の生徒さんを迎え報告を頂くことになっております。



◎第48回藤枝市柔道祭

